

## 「足羽川ダム建設事業の検証に係る検討報告書（素案）」に対する関係住民の意見聴取

日 時： 平成24年2月20日（月） 18：30～19：15

場 所： 福井県国際交流会館 1-2会議室

発言者： 意見発表者（福井市会場1番）

ひとつよろしく願いいたします。私は池田町の足羽川ダムに直接関係する住民の一人です●●●●と申します。足羽川ダムが打ち出されてからもう45年。そして、それが一度白紙になり、その後、部子川にダムの代替案が発表されてからもう既に13年になります。この間に、土地、物件その他の調査まで全部済みまして、いよいよ生活再建の話に入ろうとした矢先、政権交代によってダムの見直し、そして凍結、そして今、検証ということになって、現在に至っております。

この2年半に、50戸足らずの我々の地区で12名の方が亡くなり、そのうちの9名は世帯主であります。もしダム事業の継続との判断を下されたなら、一日も早く事業を進めていただきたいなど、このように思います。我々の地区の住民は高齢者ばかりで、時をじっくり待っている余裕はありません。一日も早く生活再建の基盤をどこにするか決めなければなりませんので、いまだにそのことが宙ぶらりんでございます。我々は決してダムを望んでいたわけではありません。福井市、坂井市、ひいては福井県のために苦渋の決断を強いられ、その後やむなく受け入れたものであります。このことを福井市の方々に理解していただきたいなどと思って、今日、意見とさせていただきます。よろしく願いいたします。